

遊亀公園及び附属動物園の再整備について



整備コンセプト

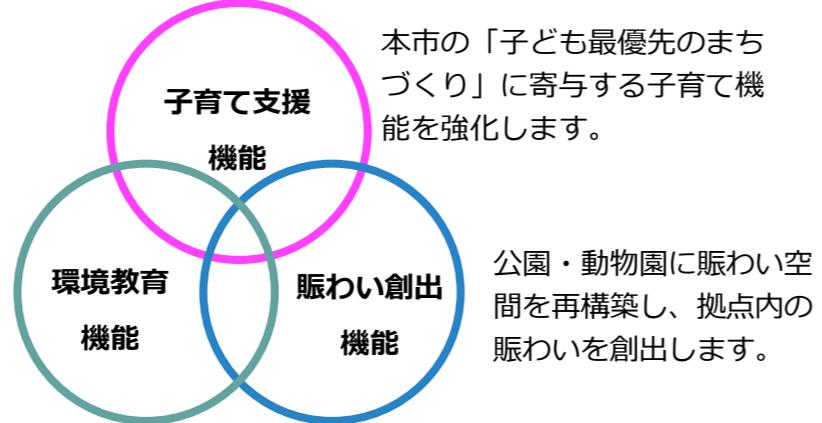
公園の役割・動物園の使命 (mission) を受け、甲府市の都市像ならびに市民意向を実現するために、次の未来像 (vision) をめざします。

- ◆公園の未来像 (vision)**

 - 子ども達が甲府市の自然や歴史を感じながら健やかに成長できる公園
 - 誰もが・一生涯ずっと・いつでも利用できる公園
 - 安心・安全に遊べる、くつろげる公園

◆動物園の未来像 (vision)

 - 子ども達が動物達とふれあい、命の尊さを大人と一緒に学ぶことができる動物園
 - 人にも動物にもやさしい動物園
 - 動物本来の生態を観察できる動物園



歴史ある街中の動物園として、生物多様性に係わる学習 (環境教育) 機能を公園・動物園全体で強化します。

■一体的・面的・複合的整備の推進

交流・学習機能を持つ拠点を設け「まちづくり」の拠点となるよう、公園・動物園の一体的な整備を推進します。また、上記機能を強化するため、公園と動物園全体を面的に整備します。



遊亀公園リニューアルオープンについて

・子ども最優先のまちづくり
子どもの成長や能力に合わせて思いっきり且つ安全に遊べる空間整備を行うため、次の三つのゾーンに分けて整備を行います。

- 乳児・幼児ゾーン (目安: 1~3才)**
 基礎能力を身につける (感覚を刺激する)
 ・モノにふれる
 ・バランスをとる
 ・のぼる、すべる
- 未就学児ゾーン (目安: 3~6才)**
 運動能力、社会性を高める
 ・複雑な運動
 ・友達と遊ぶ
- 小学生ゾーン (目安: 6~12才)**
 チャレンジする
 ・創造力を伸ばす
 ・運動量を増やす
 ・友達や自分と競う



整備スケジュール

整備内容	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
公園工事	①	★ 公園リニューアルオープン						
造成工事 (公園・動物園)		②						
動物園工事			②				★ 動物園リニューアル	
その他外構工事								★ 全体リニューアル
動物園 (休園期間)								

※上記の整備スケジュールは現時点のものであり、今後、実施設計を進める中で、変更する場合があります。

問い合わせ先：まちづくり部 公園緑地課 TEL 055-223-6101

※ 現時点（令和4年2月10日現在）での展示イメージです。

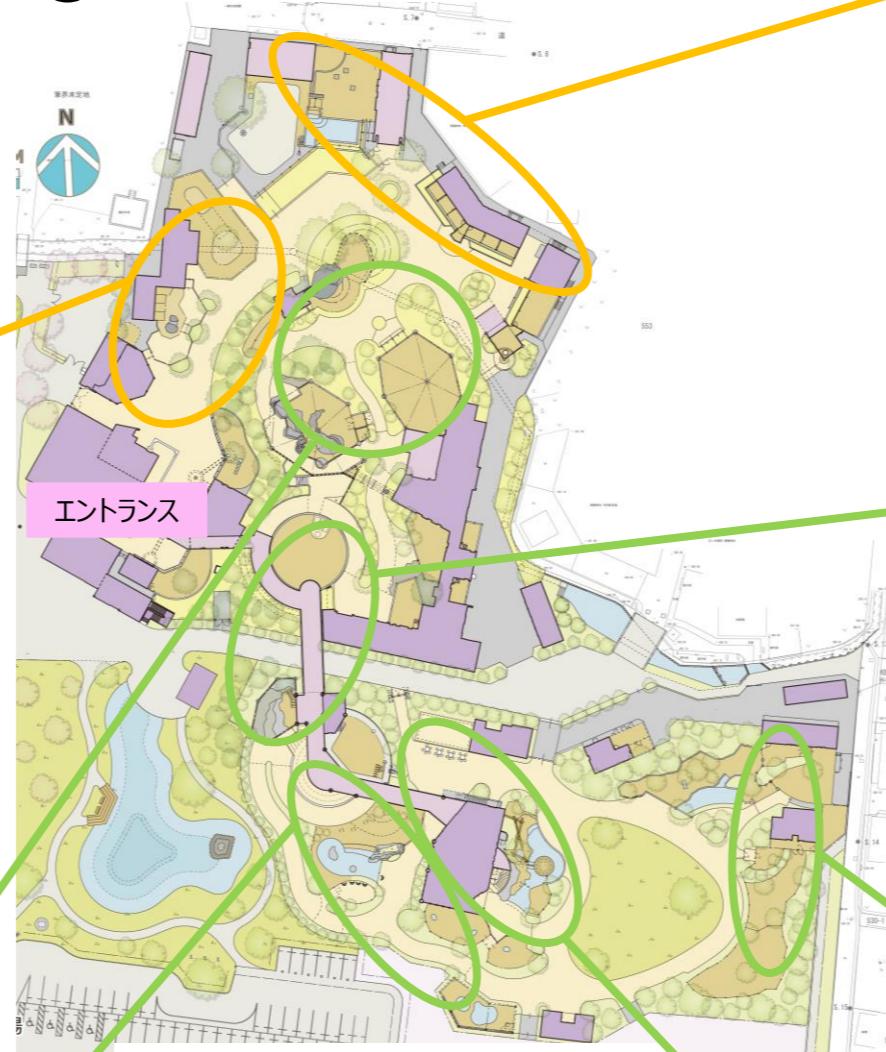
動物園の整備について

学習エリア（ふれあい動物園）



生き物の温もりや尊さを実感できるモルモット、ウサギなどとのふれあいや、ポニーなどへの乗馬体験ができる施設を集約し、子ども達が学びを深めることができる環境を整えます。

2 動物展示計画



学習エリア（環境エンリッチメント）



環境エンリッチメント：動物が持つ野生本来の行動を引き出すため、エサを与える内容や遊び道具などを工夫し、動物ごとに適した環境づくりを行うこと。



既存施設を活用し、動物福祉向上を図るとともに、環境エンリッチメントを学ぶことができる場として、プール、砂場、遊具などを設置し、開放的でこれまでより広い展示環境を整えます。

草原ゾーン



平坦な場所である草原に生息する野生生物の習性（穴掘りなど）や本来の生態を観察できる環境を整えます。

地上から樹上ゾーン



木登りや岩登りが得意な習性を活かすため、高低差のある立体的な展示空間とし、樹上の様子を間近で観察できる環境を整えます。

※展示イメージは整備計画時点のものであり、今後、実施設計を進める中で、変更する場合があります。

森林・樹上ゾーン



樹上の生活を観察できる環境や屋内外の放飼場を確保し快適に過ごせる環境を整えます。適正施設ガイドラインを遵守する中で、獣舎の配置等の見直しを行います。



参考：円山動物園

地上ゾーン

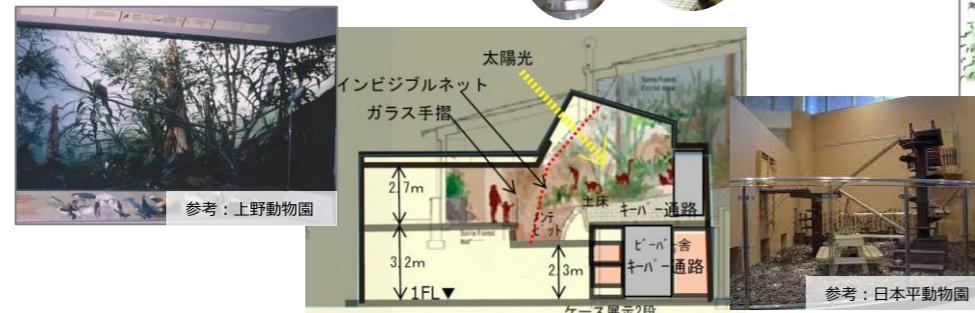


沼地や草地で動き回る行動や、給餌の様子を間近で観察し、理解を深めることができる飼育展示空間を整えます。

水辺ゾーン



水辺に生息する動物種を比較しながら、陸上や水中の様子を観察できたり、特徴を理解できる展示空間を整えます。



参考：上野動物園

参考：日本平動物園

小動物や鳥類など、温・湿度管理を要する動物種を一体的に管理するとともに、動物生息地と同じような飼育環境の再現を目指した複合展示舎の整備など、来園者が雨天や真夏の暑い日においても利用できる環境を整えます。